



# ボイスメールおよびメッセージング向けの Cisco Unity Connection の設定

- [Cisco Unity Connection, 1 ページ](#)
- [Cisco Unity Connection のボイスメールとメッセージング設定タスク フロー, 3 ページ](#)

## Cisco Unity Connection

ボイスメールとメッセージングのシステムを設定する時には、ユーザの追加、機能の有効化、Cisco Unified Communications Manager と Cisco Unity Connection との統合の各オプションに注意します。

Cisco Unified Communications Manager に統合された Cisco Unity Connection（ボイスメールとメッセージングのシステム）は、AXL サービスまたはLDAP 統合を介して、手動で設定したユーザにボイスメッセージング機能を提供します。ユーザが、メールボックスでボイスメッセージを受信すると、ユーザの電話機のメッセージ待機ランプが点灯します。ユーザは、内部または外部コールでボイスメッセージングシステムにアクセスして、メッセージの取得、再生、応答、転送、削除ができます。

このシステムは直接接続とゲートウェイベースの両方をサポートするメッセージングシステムです。直接接続のボイスメッセージングシステムは、パケットプロトコルを使用して Cisco Unified Communications Manager と通信します。ゲートウェイベースのボイスメッセージングシステムは、アナログまたはデジタルトランク経由で Cisco ゲートウェイに接続することにより Cisco Unified Communications Manager に接続します。

Unified Communications Manager と Cisco Unity Connection を統合すると、ユーザに次の機能を設定できます：

- パーソナル グリーティングへの自動転送
- 通話中グリーティングへの自動転送
- 発信者 ID

- 容易なメッセージアクセス（ユーザは、ID を入力しなくてもメッセージを取得できます。Cisco Unity Connection は、コール発信元の内線番号に基づいてユーザを識別します。パスワードが必要になる場合があります）。
- 識別されているユーザのメッセージング（Cisco Unity Connection は、転送された内線コール中にメッセージを残したユーザを、コール発信元の内線番号に基づいて自動的に識別します）。
- メッセージ待機インジケータ（MWI）

Cisco Unified Communications Manager と Cisco Unity Connection は次のいずれかのインターフェイスを介して連携します：

- SIP トランク：SIP を使用して Cisco Unity Connection と Unified Communications Manager を統合できます。従来の統合に必要な複数の SCCP ポートの代わりに、SIP は、各 Unity Connection サーバに1つのトランクを使用します。SIP の統合により、ボイスメールポートとボイスメールメッセージ待機インジケータ（MWI）に電話番号を設定する必要がなくなります。
- SCCP プロトコル：ボイスメールポートを作成して、直接接続するボイスメッセージングシステムとのインターフェイスを設定します。この方法により、Unified Communications Manager と Cisco Unity Connection との間のリンクが確立します。

ボイスメッセージングシステムに複数かつ同時に接続するコールを処理するためには、複数のボイスメールポートを作成して、そのポートを、回線グループおよびルート/ハントリスト内の回線グループに設定します。

Cisco Unified Communications Manager は、SCCP メッセージを生成します。Cisco Unity Connection がそのメッセージを変換します。ボイスメールシステムは、メッセージ待機ランプの点滅設定のある番号をコールして、メッセージ待機インジケータ（MWI）を送信します。

ボイスメールポートおよび Cisco Unity SCCP デバイスのセキュリティ設定を行うと、各デバイスが他のデバイスの証明書を受け入れた後、認証済みのデバイス間で TLS 接続（ハンドシェイク）が開始されます。また、システムは、デバイス間で SRTP ストリームを送受信できるようにします。これは、デバイスに暗号化設定を行った場合の動作です。

デバイスのセキュリティモードに認証または暗号化を設定すると、Cisco Unity TSP は Cisco Unified Communications Manager の TLS ポートを介して Unified Communications Manager に接続します。セキュリティモードが非セキュアの場合、Cisco Unity TSP は Cisco Unified Communications Manager の SCCP ポートを介して Unified Communications Manager に接続します。

システムに Cisco Unity Connection を統合する設定の詳細については、<http://www.cisco.com/c/en/us/support/unified-communications/unity-connection/products-installation-and-configuration-guides-list.html> で、『Cisco Unified Communications Manager SCCP Integration Guide for Cisco Unity Connection』または『Cisco Unified Communications Manager SIP Trunk Integration Guide for Cisco Unity Connection』を参照してください。

# Cisco Unity Connection のボイスメールとメッセージング 設定タスク フロー

## 手順

	コマンドまたはアクション	目的
ステップ 1	Cisco Unity Connection で、ボイスメールとメッセージングを設定します。	Cisco Unity Connection を設定するには、Cisco Unity Connection 向け『Cisco Unified Communications Manager SCCP Integration Guide』または『Cisco Unified Communications Manager SIP Trunk Integration Guide for Cisco Unity Connection』を参照してください。 <a href="http://www.cisco.com/c/en/us/support/unified-communications/unity-connection/products-installation-and-configuration-guides-list.html">http://www.cisco.com/c/en/us/support/unified-communications/unity-connection/products-installation-and-configuration-guides-list.html</a>
ステップ 2	<a href="#">PIN 同期の有効化</a> , (3 ページ)	これはオプションです。共通の PIN 同期を有効にするには、次の手順を使用します。

## PIN 同期の有効化

PIN 同期を有効にし、エンドユーザが、エクステンション モビリティ、開催中の会議、モバイル コネクト、および Cisco Unity Connection ボイスメールに同じ PIN を使用してログインできるようにするには、次の手順を実行します。



(注) Cisco Unified Communications Manager パブリッシュ データベース サーバが稼働し、そのデータベースのレプリケーションが完了した場合のみ、Cisco Unity Connection と Cisco Unified Communications Manager 間の PIN の同期に成功します。Cisco Unity Connection で PIN の同期に失敗すると、次のエラー メッセージが表示されます。Failed to update PIN on CUCM.Reason: Error getting the pin.



(注) PIN の同期が有効で、エンドユーザが PIN を変更した場合は、Cisco Unified Communications Manager で PIN が更新されます。これは、設定済みの Unity Connection アプリケーション サーバの 1 台以上で PIN の更新に成功した場合のみです。

## はじめる前に

この手順は、アプリケーション サーバを Cisco Unity Connection の設定にすでに接続していることを前提としています。接続していない場合は、新しいアプリケーション サーバの追加方法の詳細について、以下の「関連項目」のセクションを参照してください。

PIN 同期の機能を有効にするには、最初に、Cisco Unity Server に接続するための有効な証明書を Cisco Unified OS の管理ページから Cisco Unified Communications Manager の tomcat-trust にアップロードする必要があります。証明書をアップロードする方法の詳細については、『*Cisco Unified Communications Manager* アドミニストレーション ガイド』の「“Manage Security Certificates”」の章を参照してください。 <http://www.cisco.com/c/en/us/support/unified-communications/unified-communications-manager-callmanager/products-maintenance-guides-list.html>

Cisco Unity Connection サーバのユーザ ID は、Cisco Unified Communications Manager のユーザ ID と一致する必要があります。

## 手順

- 
- ステップ 1 Cisco Unified CM の管理から、[システム (System) ] > [アプリケーション サーバ (Application Servers) ] の順に選択します。
  - ステップ 2 Cisco Unity Connection の設定を行うアプリケーション サーバを選択します。
  - ステップ 3 [エンドユーザの PIN 同期 (Enable End User PIN Synchronization) ] チェックボックスをオンにします。
  - ステップ 4 [保存 (Save) ] をクリックします。
- 

## 関連トピック

[アプリケーション サーバの設定](#)